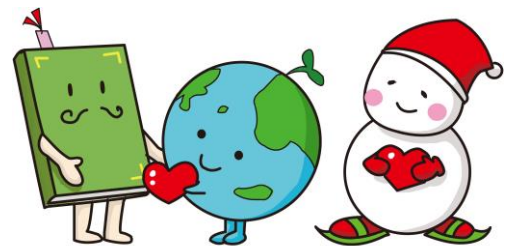


札幌市教員育成指標

- 札幌市が求める教員像
- 札幌市教員育成指標
- 令和6年度札幌市教員研修計画



目 次

(1) 「札幌市が求める教員像」及び「教員育成指標」、「教員研修計画」について ……	1
(2) 札幌市が求める教員像 ……	5
(3) 札幌市教員育成指標【教員編】 ……	6
(4) 札幌市教員育成指標【特別支援学校・学級、通級指導教室担当教員編】 ……	7
(5) 札幌市教員育成指標【管理職編】 ……	8
(6) 札幌市教員育成指標【幼稚園教諭・保育教諭編】 ……	9
(7) 札幌市教員育成指標【養護教諭編】 ……	10
(8) 札幌市教員育成指標【栄養教諭編】 ……	11
(9) 令和6年度札幌市教員研修計画【教員編】 ……	12
(10) 令和6年度札幌市教員研修計画【管理職編】 ……	13
(11) 令和6年度札幌市教員研修計画【養護教諭編】 ……	14
(12) 令和6年度札幌市教員研修計画【栄養教諭編】 ……	15
(13) 教員育成指標（教員編・管理職編）【活用ガイド】 ……	16

「札幌市が求める教員像」及び「教員育成指標」、「教員研修計画」について

令和6年3月

1 策定の背景

子どもの成長を担う教員には、いかに時代が変化しようとも、その時代の背景や社会の要請を踏まえつつ、次代を担う子どもたちを育てるという重要な使命と責任をもつとともに、子どもたちの人格形成を担う存在であることから、その職責の重さを絶えず自覚し、自らが子どもたちの道しるべとなるべく、常に資質の向上を図り続けることが求められています。

また、教育を取り巻く課題は複雑化、多様化しており、学校では、学ぶ力や豊かな心、健やかな体の育成、いじめや不登校の増加など様々な教育課題への対応が求められており、学習指導要領の趣旨を踏まえた新しい時代の教育に対応できるよう、教員の資質の向上に向けた環境を整えることが不可欠です。

こうした状況を踏まえ、教育公務員特例法の一部改正(平成28年11月28日公布、平成29年4月1日施行)に伴い、公立の小学校等の校長及び教員の任命権者には、地域の実情に応じ、校長及び教員の職責、経験及び適性に応じて向上を図るべき校長及び教員としての資質に関する「教員育成指標」「教員研修計画」の策定が義務付けられました。

札幌市においては、平成28年度に北海道教育委員会と連携し、「求める教員像」について検討するとともに、平成29年度からは、有識者等からなる「札幌市教員育成協議会」を設置し、札幌市の特性を踏まえた「教員育成指標」「教員研修計画」についての協議を進めてきました。

2 札幌市が求める教員像

札幌市が求める教員像は、札幌市教育委員会が教員を採用するに当たり、教員としての基本的な姿を示すだけでなく、大学での教員養成や現職教員研修などの基盤となる姿です。

将来、札幌市の教員を志す学生にとっては、大学での学びを進める上での方向性を示すものであり、札幌市の教員になった者にとっては、研修や日々の実践を深める上での目標となります。さらに、保護者や地域の方にとっては、札幌市の教員の基本的な姿を理解していただき、信頼をより確かなものにしていただくためのものになります。

もちろん、教員像は、札幌市の教員としての基本的な姿を示したものであり、札幌市として画一的な教員を求めているわけではありません。生涯にわたり資質の向上を図るという前提に立って、個性豊かで人間味にあふれる教員が求められることは言うまでもありません。

なお、札幌市が求める教員像の検討に当たっては、北海道教育委員会と連携し、アンケート調査を実施するなどして進めてまいりました。

3 「教員育成指標」策定の目的

平成 29 年 3 月 31 日に国が示した「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」（以下、「指針」という。）では、指標策定の趣旨として、次のように示しています。

- ・教員等が、高度専門職としての職責、経験及び適性に応じて身に付けるべき資質を明確化したもの。
- ・教員等が担う役割が高度に専門的であることを改めて示すもの。
- ・研修等を通じて教員等の資質の向上を図る際の目安となるもの。
- ・教員等一人一人のキャリアパスが多様であるとの前提の下、教職生活全体を俯瞰しつつ自らの職責、経験及び適性に応じてさらに高度な段階を目指す手掛かりとなるもの。

なお、附帯決議では、「教育委員会等が策定する指標については、画一的な教員像を求めるものではなく、全教員に求められる基礎的、基本的な資質能力を確保し、各教員の長所や個性の伸長を図るものとする。また、同指標は、教員の人事評価と趣旨・目的が異なるものであることを周知すること。」と示されており、特段の配慮をすべきとされています。

このことから、札幌市教育委員会が策定する「教員育成指標」は、札幌市の教員としての基本的な姿を「札幌市が求める教員像」として明確にした上で、一人一人の資質の向上を図るために、あくまでも目指す姿を示しています。

「教員育成指標」で対象となる公立の小学校等の教員等の範囲については、教育公務員特例法に基づき、文部科学大臣が告示した「指針」において、以下のとおり示しています。

- (1)公立の小学校等の範囲は、公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、幼稚園及び幼保連携型認定こども園である。
- (2)教員等の範囲は、校長（園長を含む。）、副校長（副園長を含む。）、教頭、主幹教諭（幼保連携型認定こども園の主幹養護教諭及び主幹栄養教諭を含む。）、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭及び講師である。※臨時的任用教諭等を除く

上記を踏まえ、札幌市教育委員会が任命権者となる、公立の園・学校の園長、校長及び教員（副校長、教頭、主幹教諭、教諭、保育教諭、養護教諭、栄養教諭）が、札幌市教育委員会が策定する「教員育成指標」の対象となります。

4 「教員育成指標」の活用について

令和 4 年度より、教育公務員特例法及び教職員免許法の一部改正に伴い、各教師の研修履歴を記録するとともに、この記録に基づき、教師の資質向上に関する指導助言等を行う仕組みが制度化したことから以下のような場面においての活用が求められます。

- 管理職及び教員が自身の身に付けるべき資質等を知り、研修計画を立てる際の参考にしたり、研修を振り返ったりする際の目安として活用する。
- 管理職が個々の教員の研修計画に助言する際の参考として活用する。
- 教育委員会や各園・学校等が研修の企画を行う際の目安として活用する。
- 教員を目指す学生や教職課程をもつ大学等に活用される資料となる。
- 「栄養教諭編」は、栄養教諭が、養成段階、栄養士を経て、これまで受講してきた研修内容を振り返り、今後の研修計画を立てる際の参考にする。

5 「教員研修計画」について

(1) 策定の背景

前述したとおり、教育公務員特例法の一部改正(平成28年11月28日公布、平成29年4月1日施行)に伴い、公立の小学校等の校長及び教員の任命権者には、地域の実情に応じ、校長及び教員としての資質の向上に関する「教員育成指標」と合わせて、「教員研修計画」の策定が義務付けられました。

なお、国は、教員研修計画の策定に係る留意すべき事項として、以下のことを示しています。

- ①研修の実施に当たっては、法令の規定により研修の実施を担う主体だけではなく、大学をはじめとする様々な関係機関と連携・協働して取り組むことが重要であり、教員等の資質の向上に関し、行政機関だけでなく、様々な関係機関との関係構築に努めることが重要であること。
- ②指標や教員研修計画の策定に際しては、単に教員等が受講する研修の絶対量のみが増加し、教員等の多忙化に拍車をかけるようなことにならぬよう、教員等の資質の向上に資する効果的・効率的な研修が体系的に整備されるよう配慮するとともに、研修の効率的な実施に当たって配慮すべき事項を教員研修計画に掲げること。
- ③研修を実施する者、研修の実施に協力する者及び研修を受ける教員等自らが研修の意義や効果をより適切に理解しつつ、研修の実施が図られることが重要であることから、任命権者は、教員研修計画の策定に際し、各研修がどのような効果をもたらすのかということを常に意識しつつ、研修の効果に関する検証事例を蓄積していくことが期待されていること。

札幌市としては、従前から「札幌市の教員研修体系」として整備し、体系的な研修を実施していたところですが、このたび、「教員育成指標」の策定に伴い、教員研修の見直し及び関連付けを図りました。

(2) 研修の効果的な実施について

教職員一人一人が自らの強みや課題を明らかにし、主体的に学びを選択して切れ目なく研修をより効果的に実施するために、以下のことに配慮しています。

- ◆年度当初に「研修案内」を作成し、教員の計画的な研修への取組を支援
- ◆「校内研究・研修の手引」を活用した計画的・効率的な校内研修の実施
- ◆校内での学びへの支援…校内研修への講師派遣、校内研修に係る相談支援体制の整備
- ◆「教職経験に応じた研修」…ねらいの焦点化による内容の精選
 - ・初任段階における研修（1年次）…教科指導の基礎、児童生徒指導の基礎
 - ・初任段階における研修（2年次）…授業実践研究
 - ・教職経験者研究協議会Ⅰ（5年研）…授業実践研究
 - ・中堅教諭等資質向上研修（10年研）…ミドルリーダーに必要な企画力
 - ・教職経験者研究協議会Ⅱ（15年研）…校務運営の中心的役割を果たすためのマネジメント力

(3) 研修の効果を検証するための方法

これまでも実施しておりますが、研修終了後に研修を受講した教員が記入、提出する「振り返り用紙」により、研修の効果検証と研修内容等の不断の見直しを行っていきます。

(4) 教育委員会と校長及び教員の研修に協力する大学との連携について

校長会の代表及び教職課程を有する大学関係者からなる「教員育成協議会」において、以下のことを実施していきます。

- ◆教員育成指標の見直し及び教育委員会が策定する教員研修計画に対する意見聴取
- ◆当該大学教員の研修講師としての活用促進
- ◆教育委員会による大学生への啓発（リクルートプラン等）

6 終わりに

「札幌市が求める教員像」及び「教員育成指標」「教員研修計画」の策定により、札幌市の教員一人一人が、自ら教職生活全体を俯瞰しつつ、自らの職責、経験及び適性に応じて、更に資質の向上を目指す手掛かりを見付けるとともに、学び続ける教員として、これらを活用し、主体的に研修に取り組んでいくことを願っております。

札幌市が求める教員像

(平成 30 年 1 月 17 日策定)

【教職を担うに当たり必要となる素養に関連する事項】

◆教育者として、強い使命感・倫理観と、子どもへの深い教育的愛情を、常にもち続けている教員

◆身に付けたい資質・能力

- 教育者としての強い使命感や責任感、高い倫理観をもっている。【使命感・責任感・倫理観】
- 教育者として前向きな気持ちをもっている。【情熱】
- 子どもへの深い教育的愛情をもっている。【教育的愛情】
- 社会性、協調性、柔軟性など、教員としての人間性を兼ね備えている。【人間性】
- 自分の考えを分かりやすく伝え、相手の話に耳を傾け、意思疎通を図っている。【コミュニケーション（子ども・保護者・同僚等との）】
- 教育者として成長し続けている。【学び続けようとする意欲】

【教育の専門性に関連する事項】

◆教育の専門家として、実践的指導力や専門性の向上に、主体的に取り組む教員

◆身に付けたい資質・能力

- 教科及び教職の基盤となる知識や技術の向上に努めている。【教科及び教職に関する専門的知識】
- 今日的課題（主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善、カリキュラム・マネジメント、ICTを活用した指導、道徳教育、国際理解教育・外国語教育、特別支援教育、子どもの権利等の人権教育、進路探究学習など）を理解し、指導に活かしている。【今日的課題への対応力】
- 教育の専門家として、授業、生徒指導・進路指導、学級経営などに関わる指導力の向上に努めている。【実践的指導力】
- 子ども一人一人の心や個性を理解している。【子ども理解】

【連携及び協働に関連する事項】

◆園・学校づくりを担う一員として、地域等とも連携・協働しながら、課題解決に取り組む教員

◆身に付けたい資質・能力

- 子ども・保護者・同僚等と、信頼関係を築きながら、園・学校づくりに参画している。【園・学校づくりを担う一員としての自覚】
- 教育に関わる多様な課題へ適切に対応し、解決に向けて組織的、協働的に取り組んでいる。【組織的・協働的な課題対応・課題解決能力】
- 園・学校内ばかりではなく、地域や外部の関係者とも連携を図り、協働して取り組んでいる。【地域等との連携・協働】
- 自身の知識・技能や経験を、若手教員をはじめ他の教員等に積極的に伝えるなど、共に成長している。【人材育成への貢献】

札幌市教員育成指標【教員編】

(平成30年1月17日策定)
(令和4年3月1日一部改定)

求める教員像	カテゴリー	ステージ 観点	【養成段階】	ステージ1 【基礎形成期】	ステージ2 【向上・充実期】	ステージ3 【深化・牽引期】	
			札幌市が求める教員 人生スタート時の姿	学級経営、教科指導、生徒指導等に関する基礎的・基本的な指導力を身に付け、教職としての基礎を固める。	専門性を高め、学級経営、教科指導、生徒指導等に関する実践的指導力の向上を図り、リーダーとしての資質を磨く。	豊富な経験を生かして、全校的な視野に立ち、学校づくりの中心的な役割を果たし組織的な運営力を高める。	
				【学級・担当教科等】	【学年・校務分掌等】	【学校全体】	
<p>けど教 ても育 いへる のと教 深して 教、育 強 的 い愛 使命を 感、常 倫に 理も ちと 繞り</p>	<p>教職の 素養</p>	使命感・責任感・倫理観	●教育者として、崇高な使命を深く自覚し、強い責任感や法令遵守の精神、高い倫理観をもっている。				
		情熱・教育的愛情	●札幌を理解し、愛着をもつとともに、教職への誇りと情熱、子どもへの深い教育的愛情をもっている。				
		人間性・コミュニケーション	●豊かな人間性や広い視野、人権尊重の意識をもち、コミュニケーションを図りながら、同僚性を高め、他者との信頼関係を構築している。				
		学び続けようとする意欲	●常に自己研鑽に努め、向上心をもって主体的に学び続けている。				
<p>専 教 育 性 の 専 門 上 家 と し て 的 に 、 実 践 的 組 織 指 導 教 員 や</p>	<p>学 習 指 導</p>	授業構築	教科の専門性や学習指導要領等を理解し、目標を明確にした授業づくりをしようとしている。	子どもの興味・関心を生かしながら、ねらいを明確にした、「分かる、できる・楽しい授業」を構築している。	学校の特徴を生かし、子どもの実態や教科のねらいに応じた多様な授業を構築している。	地域や学校の実態を的確に捉え、柔軟な授業を実践するとともに、同僚に適切な対応をしている。	
		指導技術	板書や発問等の基本的な指導技術を理解し、実践しようとしている。	効果的な板書や発問、ICTの活用等の指導技術を、多くの実践を通して学び、身に付けている。	ねらいに応じた教材の開発や指導方法の効果的な活用の工夫をするなど、確かな指導技術を身に付けている。	豊富な経験から身に付けた確かな指導技術を生かして授業実践をすることともに、同僚に適切な対応をしている。	
		授業評価・改善	授業改善の意義や授業を見直す手だてを理解し、実践しようとしている。	自分の実践を適切に見直し、その成果と課題を明確にした上で、次の実践に活かしている。	授業改善の意識を常にもち続け、より効果的な手だてを考え、次の実践に活かしている。	子どもの育ちの状況から授業を見つめ直し、自らの授業改善を図るとともに、同僚に適切な対応をしている。	
	<p>生 徒 指 導</p>	子ども理解	子ども理解の大切さを認識し、子どもと積極的に向き合おうとしている。	基礎的な知識を身に付け、子ども一人一人の状況や背景を理解し、適切に向き合っている。	子どもを取り巻く状況を、広い視野から捉え、深く理解し、寄り添った対応をしている。	専門性を生かし、効果的な手だてを講じて、迅速で組織的な対応をしている。	
		人間関係づくり	子ども一人一人の話にしっかり耳を傾けるとともに、進んで関わろうとしている。	情熱をもって学級経営を行うとともに、子どもの声に耳を傾けながら、きめ細かく対応している。	よさや持ち味を生かしながら、ビジョンをもって学年・学級等の運営に当たり、どの子にも適切に対応している。	学校全体に肯定的受容的な関係づくりを広げ、チームとしての機能を高め、適切に対応している。	
		組織的な対応	生徒指導の組織的対応の重要性を理解し、実践しようとしている。	家庭との連携を日常的に進め、校内組織を活用し、教職員間で子どもの情報を共有するなど、状況に応じて適切に指導している。	家庭や地域をはじめ、関係機関と連携しながら、校内組織を活用し、状況に応じて適切に課題解決している。	家庭や地域、様々な関係機関と連携して組織体制を整え、迅速かつ適切に課題解決している。	
	<p>教 育 課 題 へ の 対 応</p>	特別支援教育に関する専門性	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性について理解を深めようとしている。	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性について、基礎的知識や基本的指導力を身に付けている。	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性について深く理解し、実践的指導力を身に付けている。	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性に基づき、組織的な対応の中心的役割を務めている。	
		ICT活用指導力	情報モラル・情報セキュリティを正しく理解し、教材準備や学級事務等に、ICTを適切に活用しようとしている。	授業等におけるICTの効果的な活用場面を計画し実践するとともに、子どもに情報モラル・情報セキュリティを踏まえた活用を適切に指導している。	授業等におけるICTの効果的な活用方法の開発や、子どもの情報モラル・情報セキュリティを含め、情報活用能力の育成を系統的に進めている。	学校教育全体におけるICTの効果的な活用や情報活用能力の育成計画の立案等を中核となって推進するとともに、同僚に適切な対応をしている。	
	<p>携 園・ 協 働 校 し づ く な が ら を 、 担 課 一 解 員 と し て 取 り 組 む 地 域 教 等 も 連</p>	<p>マ ネ ジ メ ン ト</p>	学校づくりへの参画	学級担任・校務等について理解し、実践しようとしている。	学校教育目標等を踏まえ、学級経営や教科経営の方針を立て実践している。	学年経営等の組織運営に進んで参画し、学校教育目標の実現に向けて工夫改善を行っている。	学校づくりに牽引役として参画し、学校全体の教育活動の活性化や充実を図っている。
			危機管理	危機管理の重要性を理解し、危機を察知して迅速な行動をとろうとしている。	安全・安心に配慮した環境について理解し整備するとともに、事故等の発生時には、速やかに報告等を行い対応している。	危機を予測し、未然防止に向けてリーダーシップを発揮するとともに、チームとして早期発見、早期対応を組織的に行っている。	学校安全に関わる未然防止、再発防止を組織的に推進するとともに、緊急時にはチームの中核として対応している。
関係機関等との連携			家庭や地域、関係機関との連携の大切さを理解し、教育活動に活かそうとしている。	関係機関の役割を理解し、家庭や地域、関係機関と連携・協働して日常の実践を進めている。	家庭や地域、関係機関との関わりを深め、適切に連携・協働して対応している。	家庭や地域、関係機関との円滑なネットワークを形成し、連携・協働して対応している。	
教育課題への協動的な対応			教育課題に関心をもち、協動的に行動することの重要性について理解を深めようとしている。	教育課題を把握するとともに、同僚と協働して課題解決に当たるよさを理解し、ともに支え合い実践している。	教育課題の解決に向け、連携の在り方や有効な手だてなどを考え、同僚と協働し、ともに支え合い、効率のかつ適切に対応している。	教育課題の解決に向け、リーダーシップを発揮するとともに、全校的な視野に立ち、一人一人の役割を生かしながら、見通しをもって適切に対応している。	

札幌市教員育成指標【特別支援学校・学級、通級指導教室担当教員編】

(令和2年2月19日策定)
(令和3年3月1日一報改定)

求める教員像	カテゴリー	ステージ 観点	【養成段階】	ステージ1 【基礎形成期】	ステージ2 【向上・充実期】	ステージ3 【深化・牽引期】	
			札幌市が求める教員 人生スタート時の姿	学級経営、教科指導、生徒指導等に関する基礎的・基本的な指導力を身に付け、教職としての基礎を固める。 【学級・担当教科等】	専門性を高め、学級経営、教科指導、生徒指導等に関する実践的指導力の向上を図り、リーダーとしての資質を磨く。 【学年・校務分掌等】	豊富な経験を生かして、全校的な視野に立ち、学校づくりの中心的な役割を果たし組織的な運営力を高める。 【学校全体】	
情理教を親育と者常子としもてちへ、続の強け深い使命育感教的・員愛倫	教職の素養	使命感・責任感・倫理観	●教育者として、崇高な使命を深く自覚し、強い責任感や法令遵守の精神、高い倫理観をもっている。				
		情熱・教育的愛情	●札幌を理解し、愛着をもつとともに、教職への誇りと情熱、子どもへの深い教育的愛情をもっている。				
		人間性・コミュニケーション	●豊かな人間性や広い視野、人権尊重の意識をもち、コミュニケーションを図りながら、同僚性を高め、他者との信頼関係を構築している。				
		学び続けようとする意欲	●常に自己研鑽に努め、向上心をもって主体的に学び続けている。				
専門性の専門家として、実践的指導力や学習指導	学習指導	授業構築	子どもの実態や障がいに対する理解に基づいて個別の指導計画を作成・活用し、目標を明確にした授業づくりをしようとしている。	特別支援教育の知識や理解に基づいて作成した個別の指導計画を活用し、子どもの興味関心を生かしながら、ねらいを明確にした「分かる・できる・楽しい授業」を構築している。	学校の特色を生かすなど、多様な授業を構築するとともに、特別支援教育についての専門性を発揮し、個別の指導計画の評価を教育課程の改善につなげている。	個別の指導計画のPDCAサイクルを教育課程や授業の改善につなげ、地域や学校の実態を的確に捉えた柔軟な授業を実践するとともに、同僚に適切な対応をしている。	
		指導技術	教材提示の工夫や発問等の基本的な指導技術を理解し、実践しようとしている。	効果的な教材提示や発問、ICTの活用等の指導技術を、多くの実践を通して学び、身に付けている。	個々の子どもの特性に応じた教材の開発や指導方法の効果的な活用工夫をするなど、確かな指導技術を身に付けている。	豊富な経験から身に付けた確かな指導技術等を生かし授業実践をするともに、同僚に適切な対応をしている。	
		授業評価・改善	授業改善の意義や授業を見直す手だてを理解し、実践しようとしている。	自分の実践を適切に見直し、その成果と課題を明確にした上で、次の実践に活かしている。	授業改善の意識を常にもち続け、より効果的な手だてを考え、次の実践に活かしている。	子どもの育ちの状況から授業を見つめ直し、自らの授業改善を図るとともに、同僚に適切な対応をしている。	
		教育課程の編成	特別支援学校等における教育課程を編成し、自立活動の指導を実践しようとしている。	特別支援学校等における教育課程を編成し、自立活動の指導に当たっては、「各項目の内容」や「各教科等の指導」と関連付けながら進めている。	特別支援学校等における教育課程の編成・改善を図るとともに、自立活動の指導について、基礎形成期の教員に助言している。	各教科等及び自立活動に係る教育課程編成上の課題について十分に理解し、特別支援教育における教育課程の編成・改善を図るための中心的役割を担っている。	
	生徒指導	子ども理解	障がいの状態や発達段階等について理解することの大切さを認識し、子どもと積極的に向き合おうとしている。	障がいの状態や発達段階等に基づいて、子どもの行動等を理解するとともに、子ども一人一人と適切に向き合っている。	障がいの状態や発達段階等に基づいて、子どもを多面的に理解するとともに、子どもを取り巻く状況を広い視野から捉え、寄り添った対応をしている。	障がいの状態や発達段階等に基づいて、子どもを多面的に理解するとともに、効果的な手だてを講じて、迅速で組織的な対応をしている。	
		人間関係づくり	子ども一人一人の話にしっかり耳を傾けるとともに、進んで関わりようとしている。	情熱をもって学級経営を行うとともに、子どもの声に耳を傾けながら、きめ細かく対応している。	よさや持ち味を生かしながら、ピンジョンをもって学年・学級等の運営に当たり、どの子にも適切に対応している。	学校全体に肯定的受容的な関係づくりを広げ、チームとしての機能を高め、適切に対応している。	
		組織的な対応	生徒指導の組織的対応の重要性を理解し、実践しようとしている。	家庭との連携を日常的に進め、校内組織を活用し、教職員間で子どもの情報を共有するなど、状況に応じて適切に指導している。	家庭や地域をはじめ、関係機関と連携しながら、校内組織を活用し、状況に応じて適切に課題解決している。	家庭や地域、様々な関係機関と連携して組織体制を整え、迅速かつ適切に課題解決している。	
	ICT活用指導力 (情報モラル・情報セキュリティの指導を含む)		情報モラル・情報セキュリティを正しく理解し、教材準備や学級事務等に、ICTを適切に活用しようとしている。	授業等におけるICTの効果的な活用場面を計画し実践するとともに、子ども情報モラル・情報セキュリティを踏まえた活用を適切に指導している。	授業等におけるICTの効果的な活用方法の開発や、子どもの情報モラル・情報セキュリティを含め、情報活用能力の育成を系統的に進めている。	学校教育全体におけるICTの効果的な活用や情報活用能力の育成計画の立案等を中核となって推進するとともに、同僚に適切な対応をしている。	
	し園な・が学ら校、づ課く題り解を決担う一取一員組とむして員、地域等とも連携・協働	マネジメント	学校づくりへの参画	学級担任・校務等について理解し、実践しようとしている。	学校教育目標等を踏まえ、学級経営や教科経営の方針を立て実践している。	学年経営等の組織運営に進んで参画し、学校教育目標の実現に向けて工夫改善を行っている。	学校づくりに牽引役として参画し、学校全体の教育活動の活性化や充実を図っている。
			危機管理	危機管理の重要性を理解し、危機を察知して迅速な行動をとろうとしている。	安全・安心に配慮した環境について理解し整備するとともに、事故等の発生時には、速やかに報告等を行い対応している。	危機を予測し、未然防止に向けてリーダーシップを発揮するとともに、チームとして早期発見、早期対応を組織的に行っている。	学校安全に関わる未然防止、再発防止を組織的に推進するとともに、緊急時にはチームの中核として対応している。
関係機関等との連携			家庭や地域、関係機関との連携の大切さを理解し、個別の教育支援計画を作成して、教育活動に活かそうとしている。	関係機関等の役割を理解するとともに、個別の教育支援計画を作成・活用しながら、家庭や関係機関等と連携・協働して対応している。	個別の教育支援計画を活用しながら、子どもの状況や支援に係る情報を踏まえて、家庭や関係機関等と適切に連携・協働して対応している。	個別の教育支援計画を活用しながら、学校組織としての、家庭や関係機関等との円滑なネットワークを形成し、計画的に連携・協働して対応している。	
教育課題への協働的な対応			特別支援教育の動向や教育課題に関心をもち、協働的に行動することの重要性について理解を深めようとしている。	特別支援教育の動向を把握して校内に情報を発信するなど、共有するとともに、協働的に子どもの実態把握や支援策を検討し実践している。	特別支援教育推進に係る課題を把握するとともに、ケースに応じて的確に助言するなど、解決に向けて専門性を発揮し、同僚と協働して効果的かつ適切に対応している。	特別支援教育推進に係る課題の解決に向けて、リーダーシップを発揮するとともに、全校的な視野に立って助言するなど、見直しをもって適切に対応している。	

札幌市教員育成指標【管理職編】

(平成30年1月17日策定)
(令和5年3月1日一部改定)

求める管理職像	カテゴリー	ステージ 観点	ステージ1 【管理職候補の人材育成期】	ステージ2 【管理職の資質能力向上期Ⅰ】	ステージ3 【管理職の資質能力向上期Ⅱ】
			これまでの経験を生かし、広い視野に立ち、教務や研修等の運営の中心的な役割を果たすとともに、管理職に求められる資質・能力の向上を図る。 ○管理職を目指す教員	園・学校経営について必要な法規及び管理職としての職責について理解するとともに、管理職に必要な資質・能力の向上を図る。 ○教頭	明確なビジョンをもち、リーダーシップを発揮し、教職員一人一人の力量を高めながら、家庭や地域から信頼される園・学校経営を行う。 ○園長・校長・副校長
教職の素養		使命感・責任感・倫理観	●教育者として、崇高な使命を深く自覚し、強い責任感や法令遵守の精神、高い倫理観をもっている。		
		情熱・教育的愛情	●札幌を理解し、愛着をもつとともに、教職への誇りと情熱、子どもへの深い教育的愛情をもっている。		
		人間性・コミュニケーション	●豊かな人間性や広い視野、人権尊重の意識をもち、コミュニケーションを図りながら、同僚性を高め、他者との信頼関係を構築している。		
		学び続けようとする意欲	●常に自己研鑽に努め、向上心をもって主体的に学び続けている。		
管理職としての使命感と見識		教育への信念や理念	園・学校づくりに主体的に参画しながら、確かな信念や理念を形成している。	確かな信念や理念に基づき、園・学校づくりを行っている。	時代の要請に応じた園・学校づくりに向けた信念や理念をもって、園・学校経営を行っている。
		管理職としての使命感・責任感	管理職に求められる使命を理解するとともに、園・学校の実情を踏まえ、園長、校長のビジョンを受け実践している。	管理職としての使命や責任を自覚し、組織を機能させながら、園・学校づくりのビジョンの実現を図っている。	豊かな経験を生かし強い使命感をもって、園・学校づくりのビジョンを描き、円滑に推進するなどして、職務を遂行している。
		園・学校運営に関する法令等の理解	管理職に求められる法令等について、確実に理解している。	法令等に基づいた教育活動や、施設管理・人事管理等を適切に行っている。	法令等の知識及びその趣旨を的確に捉え、日常実践と関連付け、教職員へ適切に指導・助言している。
		学び続ける姿勢	実践的指導力を高めるとともに、同僚や地域等と協働、連携して、課題に対応できるよう、学び続けている。	管理職として職員の間僚性を高め、地域等と連携して、課題に適切に対応できるよう、学び続けている。	管理職としてビジョンの具現化や組織マネジメント、教職員の資質向上などを図り、信頼される園・学校づくりが進むよう、学び続けている。
確かな教育理念と経営力を兼ね備えた管理職	学校組織マネジメント	リーダーシップ	学校教育目標の具現化に向け、創造性を発揮して企画やアイデアを発信し、協働性を高め、園・学校づくりに取り組んでいる。	園・学校づくりのビジョン実現のために具体的方策を考えるとともに、組織を効果的にマネジメントしながら、園・学校づくりに取り組んでいる。	時代のニーズや動向を見据えた園・学校づくりのビジョンを創造するとともに、教職員のよさを生かしながら園・学校づくりに取り組んでいる。
		チームを生かした園・学校づくり	広い視野に立ち、チームとしての学校運営の中心的役割を果たしている。	教職員一人一人の力が発揮されるよう、チームとしての体制の構築や充実に取り組んでいる。	教職員一人一人の経験や専門性などを生かし、チームとしての組織力を最大限に発揮できる園・学校運営をしている。
		子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育体制の構築	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性に基づき、園長、校長の園・学校づくりのビジョンを受け、実践の中心的役割を果たしている。	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性に基づき、校内支援体制の充実や、園長・校長の園・学校づくりのビジョンの実現を図っている。	園・学校づくりのビジョン実現に向けた特別支援教育を組織的かつ計画的に推進し、全ての教職員が必要な助言や支援を受けられる体制を構築している。
		教育の情報化への対応	ICTの活用や情報活用能力の育成計画の立案等を中核となって推進するとともに、教育の情報化に関する最新の動向等を把握し、情報管理等の啓発に取り組んでいる。	ICT環境の整備を進め、ICT活用を教育課程に位置付けるとともに、情報モラル・情報セキュリティに関する課題の把握に努め、SNS等の有益性及び危険性を理解し、的確な対策を行っている。	教職員の経験に応じて、ICT活用指導力の向上につながる適切な指導・助言を行うとともに、保護者等への積極的な情報発信を行うなど、教育の情報化を計画的・組織的に推進している。
		危機管理	園・学校における事故等の未然防止、再発防止を組織的に推進するとともに、緊急時にはチームの中核として対応している。	園・学校における事故等の未然防止、再発防止を組織的に推進するとともに、緊急時には迅速かつ的確に判断し、チーム体制を整え対応している。	リーダーシップを発揮し、園・学校における事故等の未然防止、再発防止を組織的に推進するとともに、緊急時には迅速かつ的確に判断し、チームを効果的に機能させている。
		教職員の人材育成・労務管理	これまでに身に付けた知識、技能等を同僚に積極的に伝えたり、悩み等に気付けて支援したりするなど、人材育成に進んで参画するとともに、適切に労務管理をしている。	教職員一人一人の伸びや変容を積極的に評価し、きめ細かく指導・助言をするとともに、心身の健康等の状況を的確に把握し、適切に労務管理をするなど、互いに支え合える環境づくりを進めている。	教職員の意欲や能力が高まるよう、取組の過程や成果に対して的確な評価を行い、キャリアステージに応じた人材育成を進めるとともに、一人一人の声に耳を傾けながら、適切に労務管理を行っている。
		家庭や地域、関係機関との連携・協働	家庭や地域、関係機関と円滑に連携し、教育課程を編成するなど、状況に応じて、管理職とともに協働体制を組織的に構築している。	家庭や地域、関係機関と園・学校教育目標やビジョンを共有して円滑に連携し、日常的に信頼関係を築き、園・学校の教育活動の充実を図っている。	家庭や地域、関係機関と園・学校教育目標やビジョンを共有し、協働体制を整え、日常的に信頼関係を深め園・学校づくりを推進している。
		園・学校事務・財務	園・学校及び対外的な事務や財務の管理に関わる基礎知識をもち、迅速かつ正確に業務を行っている。	教職員の事務に対する点検や園・学校及び対外的な事務や財務、園・学校施設に関わる業務を調整し、迅速かつ正確に遂行している。	園・学校経営のビジョン実現に向け、園・学校及び対外的な事務や財務、園・学校施設に関わる管理を適切に行うとともに、効果的に運用している。

*1…職場における心理的安全性を確保し、教職員の多様な専門性や強みを高めること
*2…様々なデータや学校が置かれた内外環境に関する情報について収集・整理・分析・共有すること
*3…学校内外の関係者の相互作用により学校の教育力を最大化していくこと

札幌市教員育成指標【幼稚園教諭・保育教諭編】

(平成31年2月19日策定)

※「研修計画」については【教員編】に含まれます。

(令和4年3月1日一部改定)

求める教員像	カテゴリー	ステージ 観点	【養成段階】	ステージ1 【基礎形成期】	ステージ2 【向上・充実期】	ステージ3 【深化・牽引期】	
			札幌市が求める教員人生スタート時の姿	幼児理解、保育実践、学級経営等に関する基礎的・基本的な指導力を身に付け、教職としての基礎を固める。	専門性を高め、幼児理解、保育実践、学級経営等に関する実践的指導力の向上を図り、リーダーとしての資質を磨く。	豊富な経験を生かして、全国的な視野に立ち、園づくりの中心的な役割を果たし組織的な運営力を高める。	
				【学級担任等】	【学年運営・園務分掌等】	【園全体】	
継続的感 教・育 育倫者 的理と る愛観 情とて 員を子 、と強 常もい にへ使 もの命 を命 を深	教職の 素養	使命感・責任感・倫理観	●教育者として、崇高な使命を深く自覚し、強い責任感や法令遵守の精神、高い倫理観をもっている。				
		情熱・教育的愛情	●札幌を理解し、愛着をもつとともに、教職への誇りと情熱、子どもへの深い教育的愛情をもっている。				
		人間性・コミュニケーション	●豊かな人間性や広い視野、人権尊重の意識をもち、コミュニケーションを図りながら、同僚性を高め、他者との信頼関係を構築している。				
		学び続けようとする意欲	●常に自己研鑽に努め、向上心をもって主体的に学び続けている。				
専 門 性 の 専 門 上 家 と 主 体 的 に 実 践 的 組 織 的 指 導 力 を 育 成 す る	保 育 実 践	保育の構想	幼稚園教育要領等を理解し、各領域を踏まえたねらいや内容を明確にした保育を構想しようとしている。	幼児の興味や関心を生かしながら、各領域を踏まえたねらいや内容を明確に設定し、適切な環境を構成するなどして保育を構想している。	地域や園の特色を生かし、幼児の育ちに応じた各領域を踏まえたねらいを立て、多様な保育を構想している。	地域や園の実態を的確に捉え、多様な保育を実践するとともに、同僚に適切な対応をしている。	
		保育技術	幼児期における遊びや活動に関する基本的な保育技術を理解し、実践しようとしている。	効果的な環境の構成や指導方法等の保育技術を、多くの実践を通して学び、身に付けている。	各領域のねらいや内容に応じた計画的な環境の構成や指導の工夫をするなど、確かな保育技術を身に付けている。	豊富な経験から身に付けた確かな保育技術等を生かし保育実践をするとともに、同僚に適切な対応をしている。	
		保育実践の評価・改善	保育実践を改善する意義や見直す手だてを理解し、実践しようとしている。	自分の保育実践を適切に見直し、その成果と課題を明確にした上で、次の実践に活かしている。	保育実践を改善する意識を常にもち続け、より効果的な手だてを考え、次の実践に活かしている。	子どもの育ちの状況から保育実践を見つめ直し、自らの実践の改善を図るとともに、同僚に適切な対応をしている。	
	幼 児 指 導	幼児理解	幼児理解の大切さを認識し、積極的に向き合おうとしている。	基礎的な知識を身に付け、幼児一人一人の発達の特徴や育ちの状況を理解し、適切に寄り添っている。	幼児の発達の特性や育ちの状況を広い視野から捉え、言動や表情から内面を深く理解し、寄り添った対応をしている。	専門性を生かし、その子らしさを大切にするとともに、発達の課題に即した効果的な手だてを講じて、迅速で組織的な対応をしている。	
		人間関係づくり	幼児一人一人の言動や表情にしっかり目を向けるとともに、進んで関わろうとしている。	情熱をもって学級経営を行うとともに、幼児同士の関わり合いに目を向けながら、温かい関係を築き、きめ細かく対応している。	幼児同士がよさや持ち味を生かしながら関わり合うなど、ビジョンをもって学年・学級等の運営に当たり、どの子にも適切に対応している。	園全体に肯定的・受容的な関係づくりをを広げ、チームとしての機能を高め、適切に対応している。	
		組織的な対応	幼児指導の組織的対応の重要性を理解し、実践しようとしている。	家庭との連携を日常的に進め、園内組織を活用し、教職員間で幼児の情報を共有するなど、状況に応じて適切に指導している。	家庭や地域をはじめ、関係機関と連携しながら、園内組織を活用し、状況に応じて適切に課題解決している。	家庭や地域、様々な関係機関と連携して組織体制を整え、迅速かつ適切に課題解決している。	
	教 育 課 題 へ の 対 応	特別支援教育に関する専門性	幼児一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性について理解を深めようとしている。	幼児一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性について、基礎的知識や基本的指導力を身に付けている。	幼児一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性について深く理解し、実践的指導力を身に付けている。	幼児一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性に基づき、組織的な対応の中心的役割を務めている。	
		ICT活用指導力	情報モラル・情報セキュリティを正しく理解し、ICTを適切に活用しようとしている。	保育における、幼児の体験との関連を考慮したICTの効果的な活用場面を計画し、実践することができる。	保育における、幼児の体験との関連を考慮したICTの効果的な活用方法を開発し、実践することができる。	情報モラル等に関する情報収集を行い、SNS等の有益性や危険性を自覚するとともに、ICTの効果的な活用方法や情報発信等、同僚に適切な対応をしている。	
	携 働 ・ 協 学 働 校 し づ な が り を 担 う 課 題 一 員 決 と し て 取 り 組 む 地 域 等 と も 連	マ ネ ジ メ ン ト	園づくりへの参画	学級担任・園務等について理解し、実践しようとしている。	教育目標等を踏まえ、学級経営の方針を立て実践している。	学年経営等の組織運営に進んで参画し、教育目標の実現に向けて工夫改善を行っている。	園づくりに牽引役として参画し、園全体の教育活動の活性化や充実を図っている。
			危機管理	危機管理の重要性を理解し、危機を察知して迅速な行動をとろうとしている。	安全・安心に配慮した環境について理解し整備するとともに、事故等の発生時には、速やかに報告等を行い対応している。	危機を予測し、未然防止に向けてリーダーシップを発揮するとともに、チームとして早期発見、早期対応を組織的に行っている。	学校安全に関わる未然防止、再発防止を組織的に推進するとともに、緊急時にはチームの中核として対応している。
関係機関等との連携			家庭や地域、関係機関や小学校との連携の大切さを理解し、教育活動に活かそうとしている。	それぞれの役割を理解し、家庭や地域、関係機関や小学校と連携・協働して日常の実践を進めている。	家庭や地域、関係機関や小学校と関わりを深め、適切に連携・協働して対応している。	家庭や地域、関係機関や小学校との円滑なネットワークを形成し、連携・協働して対応している。	
教育課題への協働的な対応			教育課題に関心をもち、協働的に行動することの重要性について理解を深めようとしている。	教育課題を把握するとともに、同僚と協働して課題解決に当たるよさを理解し、ともに支え合い実践している。	教育課題の解決に向け、連携の在り方や有効な手だてなどを考え、同僚と協働し、ともに支え合い、効率のかつ適切に対応している。	教育課題の解決に向け、リーダーシップを発揮するとともに、全国的な視野に立ち、一人一人の役割を生かしながら、見通しをもって適切に対応している。	

札幌市教員育成指標【養護教諭編】

(平成31年2月19日策定)
(令和4年3月1日一部改定)

求める教員像	カテゴリー	ステージ	【養成段階】	ステージ1 【基礎形成期】	ステージ2 【向上・充実期】	ステージ3 【深化・牽引期】		
			札幌市が求める教員人生スタート時の姿	養護教諭として必要な基礎的知識や技能を学び、実践を積み重ね、基礎を固める。	養護教諭としての専門性を高め、チームとしての取組を推進するとともに、学校保健活動のリーダーとしての資質を磨く。	豊富な経験を生かして、全校的な視野に立ち、学校づくりの中心的な役割を果たし組織的な運営力を高める。		
観点				【保健室中心】	【校務分掌等】	【学校全体】		
ほとんどの教員が教員として教、育的、強い使命感を感じ、常倫ももち、親子	教職の素養	使命感・責任感・倫理観	●教育者として、崇高な使命を深く自覚し、強い責任感や法令遵守の精神、高い倫理観をもっている。					
		情熱・教育的愛情	●札幌を理解し、愛着をもつとともに、教職への誇りと情熱、子どもへの深い教育的愛情をもっている。					
		人間性・コミュニケーション	●豊かな人間性や広い視野、人権尊重の意識をもち、コミュニケーションを図りながら、同僚性を高め、他者との信頼関係を構築している。					
		学び続けようとする意欲	●常に自己研鑽に努め、向上心をもって主体的に学び続けている。					
専門性の専門性としての主体的に実践的指導力や	学校保健の推進	保健教育	学習指導要領を理解し、養護教諭の専門性を生かした保健教育を実践しようとしている。	学級担任等と連携し、子どもの課題解決に向けて、養護教諭の専門性を生かした保健教育を実施している。	学習指導要領や子どもの健康課題に基づき、養護教諭の専門性を生かした保健教育を実践、評価、改善し、効果的・計画的に推進している。	保健教育の全体計画の立案に積極的に参画し、実践、評価、改善を通して、カリキュラムマネジメントの充実を図っている。		
		保健管理	学校保健安全法を理解し、子どもの実態把握の必要性を認識し、実践しようとしている。	医学の進歩やICTの導入等の変化に柔軟に対応するとともに、子どもの実態や発達段階を踏まえて、自校の健康課題を把握し、適切に対応している。	把握した健康課題の解決に向け課題提起を行い、保健情報を効果的に活用し、校内での連携と併せて積極的に専門家の協力を求めるなど組織的に対応をしている。	事件事故や災害に備えた救急体制や心のケアの支援体制を整える等、学校運営に参画したり、校内外の様々な関係者、関係機関との連携を構築したりしている。		
		健康相談・保健指導	子ども理解	健康相談・保健指導の重要性を認識し、子どもと積極的に向き合おうとしている。	健康相談の基本的なプロセスを理解し、現代的な健康課題との関連を踏まえながら、子ども一人一人の状況や背景を理解し、適切に向き合っている。	子どもの心身の健康課題や諸問題とその背景を、広い視野から捉え、深く理解し、寄り添った対応をしている。	養護教諭としての専門性を生かしながら、子どもの問題に対して効果的な手だてを講じ、迅速で組織的な対応をしている。	
			子どもへの指導	健康相談・保健指導の重要性を理解するとともに、個や集団を指導する手だてを理解している。	子どもとの良好な信頼関係を築き、個々や場面に応じた保健指導や生徒指導をしている。	子どもの心身の健康課題や諸問題を総合的に的確に捉え、組織的で継続的な保健指導や生徒指導をしている。	子どもの問題について、的確なアセスメントを行い、適切な保健指導や生徒指導を組織的かつ計画的に推進している。	
			組織的な対応	健康相談・保健指導と生徒指導の関連性について考え、組織的な対応の重要性を理解し、実践しようとしている。	家庭や教職員をはじめ、学校医、SC、SSW等を含めた校内組織で情報を共有し、健康相談と生徒指導を関連させながら適切に指導している。	校内組織による支援体制の充実にも努めるとともに、関係機関と連携しながら、適切に課題解決している。	家庭や校内外の様々な関係者、関係機関と連携して組織体制を整え、迅速かつ適切に課題解決している。	
		教育課題への対応	特別支援教育に関する専門性	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性を身に付けようとしている。	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性について、基礎的知識や基本的指導力を身に付けている。	子ども一人一人の教育的ニーズに基づき、実践的指導力を身に付けている。	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性に基づき、組織的な対応の中心的役割を務めている。	
			ICT活用指導力	情報モラル・情報セキュリティを正しく理解し、保健管理等にICT機器を適切に活用しようとしている。関わる子どもの健康問題に取り組もうとしている。	ICT機器を効果的に活用して健康情報のデータを管理・分析し、結果を保健教育・保健管理に活用している。校内でそれらの共通理解を図り、関わる子どもの健康問題に適切に対応している。	保健教育の実践や、校内研修での資料の作成や提示において、ICT機器を効果的に活用し、学校における健康課題の解決を図っている。	ICTを効果的に活用した校内外の研修会の開催等を通して、関係機関との連携を強化し、保健教育・保健管理の充実を図っている。	
		協働・学校づくりから、課題解決の一員として取り組む、地域等とも連携	マネジメント	保健組織活動(関係機関等との連携)	学校・家庭・地域等の協力体制の重要性を理解し、保健管理・保健教育に活かそうとしている。	保健組織活動の企画運営に参画し、家庭や関係機関等と連携して日常の実践を進めている。	家庭や関係機関等との連携はもとより、豊富にある人材や専門機関を適切に選択し、連携・協働するとともに、保健組織が主体的に活動できるよう、内容の工夫・改善を図っている。	家庭や校内外の様々な関係者、関係機関等及び近隣の学校との円滑なネットワーク形成の中心となり、地域レベルで子どもの健康づくりを推進している。
				保健室経営と学校づくりへの参画	保健室経営における養護教諭の役割と職務内容、学校組織・運営や校務分掌の内容について理解している。	学校教育目標を理解し、その具現化を図るために、保健室経営の方針等を立て、一貫性のある指導・運営を行っている。	校内組織の充実に積極的に関わり、保健室経営を通して学校教育目標の実現に向けて、工夫や改善を行っている。	保健室経営や学校保健活動と関連付けて学校づくりに参画し、教育活動の活性化を図っている。
				危機管理	危機管理の重要性を理解するとともに、事故発生時には危機を察知して判断と対応を行おうとしている。	安全・安心に配慮した環境について理解し整備するとともに、事故等の発生時には、適切な判断のもと、速やかに対応・報告等を行っている。	危機を予測し、未然防止に向けてリーダーシップを発揮するとともに、チームとして早期発見、早期対応を組織的にやっている。	学校安全に関する未然防止、再発防止を組織的に推進するとともに、緊急時にはチームの中核として対応している。
教育課題への協働的な対応	教育課題に関心をもち、協働的に行動することの重要性について理解を深めようとしている。			教育課題を把握するとともに、同僚や、地域の養護教諭と積極的に協働して課題解決に当たるよさを理解し、ともに支え合い実践している。	教育課題の解決に向け、連携の在り方や有効な手だてなどを考え、同僚や、地域の養護教諭と協働し、共に支え合い、効果的かつ適切に対応している。	教育課題の解決に向け、リーダーシップを発揮するとともに、全校的な視野に立ち、見通しをもって適切に対応している。		

札幌市教員育成指標【栄養教諭編】

(平成31年2月19日策定)
(令和4年3月1日一部改定)

求める教員像	カテゴリー	ステージ 観点	【養成段階】	ステージ1 【基礎形成期】	ステージ2 【向上・充実期】	ステージ3 【深化・牽引期】	
			札幌市が求める教員 人生スタート時の姿	栄養教諭として必要な基礎 的知識や技能を学び、実践 を積み重ね、基礎を固める とともに、同僚や先輩から の助言等を得ながら、協力 して職務を遂行する。	栄養教諭としての専門性を 高め、食に関する指導と学 校給食の管理の一体的な展 開ができるよう、活動の リーダーとしての資質を磨 く。	豊富な経験を生かしながら、全 校的な視野に立ち、学校づ くりの中心的な役割を果た し組織的な運営力を高め る。	
倫理的教養 愛情親者 を、とし 常ども にもへ 強ちの い統深 けい命 て教感 育い・	教職の 素養	使命感・責任感・倫理観	●教育者として、崇高な使命を深く自覚し、強い責任感や法令遵守の精神、高い倫理観をもっている。				
		情熱・教育的愛情	●札幌を理解し、愛着をもつとともに、教職への誇りと情熱、子どもへの深い教育的愛情をもっている。				
		人間性・コミュニケーション	●豊かな人間性や広い視野、人権尊重の意識をもち、コミュニケーションを図りながら、同僚性を高め、他者との信頼関係を構築している。				
		学び続けようとする意欲	●常に自己研鑽に努め、向上心をもって主体的に学び続けている。				
専 門 性 の 専 門 上 に と 主 体 的 、 に 実 践 的 指 導 力 を 育 成 す べ き 教 員	食に 関 す る 指 導	全体計画の立案と推進	食に関する課題を踏まえた全体計画作成の重要性や作成に当たっての栄養教諭の役割について理解しようとしている。	学校教育目標や実態を基に、全体計画を提案し、担任等との連携・調整を図りながら食に関する指導を推進して、適切に評価するとともに子学校においても専門性を活かし助言等を行っている。	学校教育活動全体において、系統性や活動間の関連を図った全体計画を中心となって提案し、体系的、継続的な食に関する指導を推進し、適切に評価している。	地域の特徴を生かしながら系統性や関連を図った全体計画を提案し、他の計画と整合性をとるなど、包括的に捉えた食に関する指導を推進し、適切に評価している。	
		給食時間・教科・特別活動等における指導	教科等の特色やねらいを知り、専門的な立場から食に関する指導に参画しようとしている。	教科等の特色やねらいを理解し、専門的な立場から食に関する指導を行っている。	担任等と連携して授業に関わり、教科等のねらいを達成するための指導内容、評価の計画を立て、実践している。	専門性を発揮し、授業改善を図るとともに、学習状況を適切に評価し、効果的な指導方法で実践している。	
		個別的な相談指導 〔アレルギー・肥満等〕	児童生徒の個別的な課題（食物アレルギー、偏食、肥満、痩身等）について理解している。	相談指導の手法を身に付け、専門知識に基づいた対応をしている。	専門職として身に付けた技術を生かし、相談・指導を実施している。	専門職として身に付けた技術を生かし、相談・指導を実施するとともに、的確に助言ができる。	
	生徒 指 導	子ども理解	子ども理解の大切さを認識し、子どもと積極的に向き合おうとしている。	基礎的な知識を身に付け、子ども一人一人の状況、背景、特性を理解し、適切に向き合っている。	専門性を生かし子どもを取り巻く状況を、広い視野から捉え、寄り添った対応をしている。	専門性を生かし、効果的な手立てを講じて、迅速で組織的な対応をしている。	
		子どもへの指導	個や集団を指導する手立てを理解している。	子どもとの良好な信頼関係を築き、保護者等の関係者や担任等と連携しながら、個や場面に応じた指導を行っている。	子どもの状況を的確に捉え、担任や校内組織と連携し、組織的継続的な指導をしている。	関係機関や担任等と連携して環境を整え、組織的かつ適切な指導をしている。	
	給食 管 理	給食経営	学校給食法、労働安全衛生法等関連法令の重要事項を理解している。	関連法規や調理委託内容を理解し、給食経営をしている。		関連法規や調理委託内容を理解し、給食経営をするとともに、適切に助言ができる。	
		栄養管理	栄養管理に関する業務の基礎・基本を理解している。	「学校給食摂取基準」に基づき、献立を作成するとともに食物アレルギーに配慮した対応ができる。	適切な栄養管理とともに、地場産物等を給食に活用し、教科等の指導に活かす献立を作成している。	適切な栄養管理とともに、献立作成等に関し、適切な助言を行うなどの役割を果たしている。	
		衛生管理	衛生管理に関する業務の基礎・基本を理解している。	「学校給食衛生管理基準」に基づき、食中毒予防に係る適切な衛生管理を中核となり行っている。		「学校給食衛生管理基準」に基づき、衛生管理を中核となり行うとともに、助言を行うなど指導的立場を果たしている。	
	教育 課 題 へ の 対 応	特別支援教育に関する専門性	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性を身に付けようとしている。	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性についての基礎的知識や基本的指導力に基づき、食に関する指導を行っている。	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性についての理解に基づき、食に関する実践的指導を行っている。	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育に関する専門性に基づき、実践的指導を生かし、食に関する指導の充実を図っている。	
		ICT活用指導力	情報モラル・情報セキュリティを正しく理解し、ICTを適切に活用しようとしている。	ICTを活用し、食に関する指導をするとともに、献立作成や発注などの学校給食の管理業務を行っている。	専門性を生かし、ICTを効果的に活用した食に関する指導方法を他の教員に提案している。	ICTを積極的に活用し、食に関する指導を行うとともに効率的な学校給食の管理業務や家庭等への発信に生かしている。	
	教も 園 員 連・ 携 学 校 協 働 し る を 担 う 一 課 員 と 解 決 に 、 取 り 組 む と	マネ ジ メ ン ト 〔 組 織 参 加 ・ 組 織 運 営 〕	学校づくりへの参画	栄養教諭の役割と職務内容、学校組織・運営や校務分掌の内容について理解しようとしている。	学校教育目標を踏まえ、食に関する指導や給食管理に関する方針を立て実践している。	校内組織の充実に積極的に関わり、学校教育目標の実現に向けて、工夫や改善を行っている。	学校運営についてプランの構築に参画し、計画的・協働的に職務を遂行することができる。
			危機管理〔異物混入・食中毒・アレルギー等〕	危機管理の重要性を理解し、危機を察知して迅速な行動をとろうとしている。	安全・安心に配慮した環境について理解し整備するとともに、事故等の発生時には、速やかに報告等を行い対応している。	給食に起因する事故（給食指導を除く）の未然防止に向けてチームとして早期発見、早期対応を組織的に行っている。	給食に起因する事故未然防止、再発防止を組織的に推進するとともに、緊急時にはチームの中核として対応している。
			関係機関等との連携	家庭や地域、関係機関との連携の大切さを理解し、教育活動に活かそうとしている。	関係機関の役割を理解し、家庭や地域、関係機関と連携・協働して日常の実践を進めている。	家庭や地域、関係機関と連携を深め、協働して適切に対応している。	積極的に家庭や地域、関係機関とネットワークを形成し、連携・協働して対応している。
教育課題への協働的な対応			教育課題に関心をもち、協働的に行動することの重要性について理解を深めようとしている。	教育課題を把握するとともに、担任等と協働して課題解決に当たるよさを理解し、ともに支え合い実践している。	教育課題の解決に向け、有効な手立てなどを考え、担任等と協働し、共に支え合い、効果的かつ適切に対応している。	教育課題の解決に向け、全校的な視野に立ち、見直しをもって適切に対応している。	

令和6年度 札幌市教員研修計画【教員編】

※研修計画【教員編】は【特別支援学校・学級、通級指導教室担当教員編】【幼稚園教諭・保育教諭編】を兼ねる。

名称	対象	ねらい・内容	教員育成指標との関連												
			学習指導		生徒指導			関係性への対応			マネジメント				
			授業構築	指導技術	授業評価・改善	子ども理解	人間関係づくり	組織的な対応	ICT活用指導力	学校づくりへの参画	危機管理	関係機関等との連携	その他		
札幌市教育研究推進事業	小・中学校、義務教育学校、中等教育学校(前期)、特別支援学校(小・中)教職員	「札幌市学校教育の重点」等を踏まえた研究活動を通じて、それぞれの資質の向上・研修に努め、それによって各学校の教育の振興を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教職経験に応じた研修	ステージ1	初任段階における研修(1年次研修)	市立学校の初任者全員	教職への自覚と使命感を養うとともに、教科等の指導、生徒指導、学級経営等、学校教育の基礎的・基本的な知識・技能の定着及び実践的指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ステージ2	初任段階における研修(2年次研修)	市立学校の教諭及び養護教諭、市立園の養護教諭で在職期間が1年に達した教諭等	新規採用教員に対して研修を実施し、実践的指導力と教育者としての使命感を養うとともに幅広い見識を得させる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		幼稚園初任段階における研修(含2年次)	幼稚園・認定こども園の新規採用教諭	新規採用教員に対して一年間の研修を実施し、実践的指導力と教育者としての使命感を養うとともに幅広い見識を得させる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ステージ3	認定こども園新規採用教員研修	認定こども園の新規採用教諭	新規採用教員に対して一年間の研修を実施し、実践的指導力と教育者としての使命感を養うとともに幅広い見識を得させる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		教職経験者研究協議会I(5年)	市立園・学校の教諭等で在職期間が5年に達した教諭等、その他参加を希望する教員	教職経験の比較的浅い教員に対し、日常の教育実践に基づいた教育指導上の課題について研修を行い、指導の充実に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		保育実践研修	園で、経験1~10年目の教諭等、保育士	保育に関わる諸課題についての実践や事例を通して、日々の実践にすぐに生かせる具体的な内容を学ぶ。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ステージ3	中堅教諭等資質向上研修	市立園・学校の教諭等で在職期間が10年に達した教諭等(8年及び9年に達した希望教諭等を含む)	個々の能力、適性等に応じて、市立園・学校における教育において中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
幼児教育モデルリーダー研修(10年程度以降)		園で、経験10年程度以降の教諭等、保育士	園における中核としてリーダーとなるべく、自己啓発を行い、広い見識と実践的指導力を養う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
基本研修	札幌市教育課程研究協議会	公立及び私立の幼稚園等・小中学校等、特別支援学校、市立高等学校、北海道教育大学附属小中学校の管理職及び教職員並びに札幌市教育委員会指導主事	・札幌市の教職員が、札幌市全体の課題や学習指導要領等を踏まえた教育課程の編成、実施の重点について理解を深めるとともに、教育課程の編成、実施に伴う諸課題について研究協議等を行い、札幌市の学校教育の改善、充実に資する。 ・札幌市の教職員が、幼児教育段階から高等学校段階までを見通した教育課程の編成や指導の在り方等についての理解を深め、目標や課題を共有することで、札幌市の学校教育の改善、充実に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		高等学校教育研修会	高等学校、中等教育学校(後期)の校長、副校長、教頭及び教諭	学習指導要領改訂の趣旨や内容の伝達及び教育課程実施上の諸課題について研究協議を行い、指導の充実に適切なカリキュラム・マネジメントに資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高等学校教科別研究協議会	高等学校、中等教育学校(後期)の校長、副校長、教頭及び教諭	「札幌市教育振興基本計画」等を踏まえた研究活動を通じて、それぞれの資質の向上・研修に努め、それによって各学校の教育の振興を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	特別支援教育コーディネーター養成研修会	市立園・学校の新任のコーディネーター	コーディネーターの役割や特別な教育的支援を必要とする子どもについての講義を行い、特別支援教育コーディネーターとしての資質の向上に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	子ども理解に関する研修会	市立園・学校の教諭等	教職員一人一人が、ゲートキーパーとしての基礎的な素養を身に付け、生徒指導上の諸問題に対して、保護者や地域、関係機関と連携しながら迅速かつ適切に対応することができるよう、園内・校内体制の充実に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	生徒指導研究協議会	市立学校の管理職、主幹教諭、または生徒指導の中核を担う教職員	生徒指導上の諸問題に関する講演・研究協議等を行い、子どもの学びや成長を支える「人間尊重の教育」を基盤とした生徒指導の充実に資するとともに、教職員の指導力の向上に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	道徳教育推進教師を対象とした研修	市立学校の道徳教育推進教師	教育活動全体を通じて行う道徳教育の重点や推進すべき方向、道徳教育推進教師の職務に係る内容等について理解を深め、道徳教育の充実に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	部活動指導者研修会	中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の部活動顧問教諭、部活動指導員、特別外部指導者、外部指導者等、体育文化振興会等の事務局担当教諭等	学校部活動の指導に携わる各学校の部活動顧問教諭、部活動指導員、特別外部指導者、外部指導者、体育文化振興会等の事務局担当教諭が、学校教育の一環としての部活動の指導の在り方等について理解を深め、指導者としての資質や指導力の向上に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	司書教諭等研修	市立学校の今年度新たに発令された司書教諭及び受講を希望する司書教諭、本研修未受講の司書教諭(学校図書館司書研修と同時開催)	司書教諭に対し、学校図書館の運営・活用等に関する実践的な研修等を実施することにより、実践的能力の向上と学校図書館の一層の充実に資することを目的とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	現職採用等教員研修会	市立学校に現職採用された教諭等	学校教員として現職採用された教員に対し、札幌市の教育の現状と教育推進の目標等について研修を行い、教育活動の充実に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	研究実践園教員研修I・II	市立園の教員	研究実践園における諸課題について研究協議し、対応できる力を身に付ける。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	研 修 門	専門研修	市立園・学校の教諭等	教科・領域等や教育課題に関する専門的な知識や技能の習得により、指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		オンデマンドライブラリー	市立園・学校の教諭等	動画視聴形式における教科・領域等や教育課題に関する専門的な知識や技能の習得により、指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他の研修	教員長期社会体験研修	市立学校の教諭(2年以上15年未満)	学校以外の施設等で体験を積み、これを通じて得たものの見方や考え方を学校教育に還元するとともに、教員の資質の向上に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指導相談「先生サポート」	市立園・学校の教諭等	授業等に悩み、課題を感じている教員に対し、個々のニーズに合わせたサポートを行い、指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	幼児教育センター講演会	園長及び教諭、保育教諭、保育士等	幼児教育に携わるものとして視野を広げ、幅広い見識を身に付ける。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	民族教育研修会	市立園・学校の教職員	アイヌ民族の歴史・文化等についての理解を深め、指導力の向上に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指導改善研修	市立園・学校の教諭等	指導が不適切であると認定した教員に対して、能力、適性等に応じた指導を改善する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	教職員派遣研修	市立園・学校の教諭等	学校経営力及び各学校や地域における研修のマネジメントを推進する指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	教職大学院及び大学院派遣研修	市立学校の教諭(2年以上15年未満)	学校教育に関する実践的な教育研究を行うことで、資質の向上と指導力の涵養を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
SAPPORO FUTURE PLAN	本市採用の臨時的任用教員(時間講師を除く)のうち希望する者	教職への自覚と使命感を養うとともに、学校教育における基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、実践的指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

令和6年度 札幌市教員研修計画 【管理職編】

名称	対象	ねらい・内容	教員育成指標(管理職編)との関連														
			管理職としての使命感と見識		学校組織マネジメント												
			教育への信念や理念	管理職としての使命感・責任感	学校運営に関する法令等の理解	学び続ける姿勢	リーダーシップ	チームを生かした園・学校づくり	子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育体制の構築	教育の情報化への対応	危機管理	教職員の人材育成・労務管理	家庭や地域、関係機関との連携・協働	学校事務・財務			
札幌市教育研究推進事業	小・中学校、義務教育学校、中等教育学校(前期)、特別支援学校(小・中)教職員	「札幌市学校教育の重点」等を踏まえた研究活動を通して、それぞれの資質の向上・研修に努め、それによって各学校の教育の振興を図る。	・	・	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
職能に応じた研修 基本研修	ステージ1	主幹教諭研修	新年度昇任の主幹教諭及び現に主幹教諭である者	主幹教諭に対して、その職責を果たすために必要な学校経営等に関する問題解決能力など、管理職に求められる資質や能力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ステージ2	学校管理説明会	市立学校の教頭及び事務長	市立幼稚園・学校と教育委員会が一つの目標に向かって教育を推進するに当たり、その基本となる考え方や方針を示す。	○	○											○
		新任管理職研修(教頭)	市立学校の新任教頭全員	新任の教頭として必要な職責と見識及び学校組織マネジメントの基本について学び、管理職としての資質・能力の向上を図り、学校運営を円滑かつ適切に進められるようにする。	○	○											
		学校経営研修(教頭)	市立学校の教頭全員	学校経営に関わる諸課題及び教養的事項について研修を深め、管理職としての資質の向上を図る。	○												・
	ステージ3	教育方針説明会	市立園・学校の園長・校長及び副校長	市立幼稚園・学校と教育委員会が一つの目標に向かって教育を推進するに当たり、その基本となる考え方や方針を示す。	○	○											○
		新任管理職研修(園長・校長・副校長・事務長)	市立園、学校の新任園長・校長、副校長・事務長全員	園・学校経営に関わる諸課題等の対応についての研修を通して、新任の園長・校長(副校長)・事務長として必要な職責と見識及び学校組織マネジメントの基本について学び、管理職としての資質・能力の向上を図る。	○	○											○
		学校経営研修(園長・校長・副校長・事務長)	市立園・学校の園長・校長、副校長・事務長全員	学校経営に関わる諸課題及び教養的事項について研修を深め、管理職としての資質の向上を図る。	○												・
	札幌市教育課程研究協議会	公立及び私立の幼稚園等・小中学校等、特別支援学校、市立高等学校、北海道教育大学附属小中学校の管理職及び教職員並びに札幌市教育委員会指導主事	・札幌市の教職員が、札幌市全体の課題や学習指導要領等を踏まえた教育課程の編成、実施の重点について理解を深めるとともに、教育課程の編成、実施に伴う諸課題について研究協議等を行い、札幌市の学校教育の改善、充実に資する。 ・札幌市の教職員が、幼児教育段階から高等学校段階までを見通した教育課程の編成や指導の在り方等についての理解を深め、目標や課題を共有することで、札幌市の学校教育の改善、充実に資する。	○	○	・	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高等学校教育研修会	高等学校、中等教育学校(後期)の校長、副校長、教頭及び教諭	学習指導要領改訂の趣旨や内容の伝達及び教育課程実施上の諸課題について研究協議を行い、指導の充実と適切なカリキュラム・マネジメントに資する。	○												○	
	高等学校教科別研究協議会	高等学校、中等教育学校(後期)の校長、副校長、教頭及び教諭	「札幌市教育振興基本計画」等を踏まえた研究活動を通して、それぞれの資質の向上・研修に努め、それによって各学校の教育の振興を図る。	○	○											○	
生徒指導研究協議会	市立学校の管理職、主幹教諭、または生徒指導の中核を担う教職員	生徒指導上の諸問題に関する講演・研究協議等を行い、子どもの学びや成長を支える「人間尊重の教育」を基盤とした生徒指導の充実に資するとともに、教職員の指導力の向上に資する。	・	○	○	・	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
信頼される学校づくりに関する研修会	市立園・学校の園長・校長、副校長、教頭	園・学校における今日的な課題への対応等、信頼される学校づくりに向けた研修を深め、管理職としての資質の向上を図る。	○													○	
研 修 門	専門研修	市立園・学校の教諭等	教科・領域等や教育課題に関する専門的な知識や技能の習得により、指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	オンデマンドライブラリー	市立園・学校の教諭等	動画視聴形式における教科・領域等や教育課題に関する専門的な知識や技能の習得により、指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
そ の 他	幼児教育センター講演会	園長及び教諭、保育教諭、保育士等	幼児教育に携わるものとして視野を広げ、幅広い見識を身に付ける。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	民族教育研修会	市立園・学校の教職員	アイヌ民族の歴史・文化等に関する指導事例について交流を深めるとともに、学校教育におけるアイヌ民族に関する教育の在り方について意見交流を行うことにより、アイヌ民族に関する教育及び人権教育の充実に資する。	・	○	○	○	・	・	・	・	・	・	・	・	○	

令和6年度 札幌市教員研修計画【養護教諭編】

	名称	対象	ねらい・内容	教員育成指標との関連														
				学校保健					マネジメント									
				保健教育	保健管理	子ども理解	子どもへの指導	組織的な対応	特別支援教育に関する専門性	ICT活用指導力	保健組織活動	学校づくりへの参画	危機管理	応教育課題への協働的な対応				
	札幌市教育研究推進事業	小・中学校、義務教育学校、中等教育学校(前期)、特別支援学校(小・中)教職員	「札幌市学校教育の重点」等を踏まえた研究活動を通じて、それぞれの資質の向上・研修に努め、それによって各学校の教育の振興を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
教職経験に応じた研修	新規採用養護教諭研修(含2年次)	市立園・学校の新規採用養護教諭全員(原則)	教職への自覚と使命感を養うとともに、養護教諭の職務の基礎的・実践的な内容及び学校保健に関する専門的内容について研修を行い、実態に対応できる能力を養う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	教職経験者研究協議会Ⅰ(5年)	市立園・学校の教諭等で在職期間が5年に達した教諭及び養護教諭等、その他参加を希望する教員	教職経験の比較的浅い教員に対し、日常の教育実践に基づいた教育指導上の課題について研修を行い、指導の充実を目指す。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	中堅教諭等資質向上研修	市立園・学校の教諭等で在職期間が10年に達した教諭等(8年及び9年に達した希望教諭等を含む)	個々の能力、適性等に応じて、市立園・学校における教育において中堅的な役割を果たすことが期待される中堅教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	教職経験者研究協議会Ⅱ(15年)	市立園・学校の教諭等で在職期間が15年に達した教諭及び養護教諭等、その他参加を希望する教員	学校教育の課題及び実践上の諸問題等についての研究協議を行い、校内における校務運営の中心的な役割を果たす教員として全校的な視野に立って指導力を発揮できるよう、学校経営に関わる資質の育成及び向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	基本研修	養護教諭研修会	養護教諭	各種専門家を講師とした研修を行うことにより、養護教諭としての資質の向上を図り、札幌市の学校保健の課題の解決に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		校務支援システム(保健管理)研修	養護教諭	札幌市に導入されている校務支援システム保健管理機能の研修を行い、保健管理の効率化を図るとともに、ICTを活用する力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		札幌市教育課程研究協議会	公立及び私立の幼稚園等・小中学校等、特別支援学校、市立高等学校、北海道教育大学附属小中学校の管理職及び教職員並びに札幌市教育委員会指導主事	・札幌市の教職員が、札幌市全体の課題や学習指導要領等を踏まえた教育課程の編成、実施の重点について理解を深めるとともに、教育課程の編成、実施に伴う諸課題について研究協議等を行い、札幌市の学校教育の改善、充実を図る。 ・札幌市の教職員が、幼児教育段階から高等学校段階までを見通した教育課程の編成や指導の在り方等についての理解を深め、目標や課題を共有することで、札幌市の学校教育の改善、充実を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		高等学校教育研修会	高等学校、中等教育学校(後期)の校長、副校長、教頭及び教諭	学習指導要領改訂の趣旨や内容の伝達及び教育課程実施上の諸課題について研究協議を行い、指導の充実と適切なカリキュラム・マネジメントに資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		高等学校教科別研究協議会	高等学校、中等教育学校(後期)の校長、副校長、教頭及び教諭	「札幌市教育振興基本計画」等を踏まえた研究活動を通じて、それぞれの資質の向上・研修に努め、それによって各学校の教育の振興を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		特別支援教育コーディネーター養成研修会	市立園・学校の新任のコーディネーター	コーディネーターの役割特別な教育的支援を必要とする子どもについての講義を行い、特別支援教育コーディネーターとしての資質の向上に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
子ども理解に関わる研修会		市立園・学校の教諭等	教職員一人一人が、ゲートキーパーとしての基礎的な素養を身に付け、生徒指導上の諸問題に対して、保護者や地域、関係機関と連携しながら迅速かつ適切に対応することができるよう、園内・校内体制の充実に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
生徒指導研究協議会		市立学校の管理職、主幹教諭、または生徒指導の中核を担う教職員	生徒指導上の諸問題に関する講演・研究協議等を行い、子どもの学びや成長を支える「人間尊重の教育」を基盤とした生徒指導の充実を図るとともに、教職員の指導力の向上に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
部活動指導者研修会		中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の部活動顧問教諭、部活動指導員、特別外部指導者、外部指導者等、体育文化振興会等の事務局担当教諭等	学校部活動の指導に携わる各学校の部活動顧問教諭、部活動指導員、特別外部指導者、外部指導者、体育文化振興会等の事務局担当教諭等が、学校教育の一環としての部活動の指導の在り方等について理解を深め、指導者としての資質や指導力の向上に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
柔道指導者研修会		中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校の保健体育科教諭及び柔道部担当教諭	各学校の柔道授業が安全かつ効果的に行われることを目的として、保健体育科教諭(希望する柔道部担当教諭)を対象に、柔道の段階的な指導方法や安全に配慮した指導方法等について研修を行い指導力の向上を図ることを目的とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
職能に応じた研修	現職採用等教員研修会	市立園・学校に現職採用された教諭等	学校教員として現職採用された教員に対し、札幌市の教育の現状と教育推進の目標等について研修を行い、教育活動の充実を目指す。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	研究実践園教員研修Ⅰ・Ⅱ	市立園の教員	研究実践園における諸課題について研究協議し、対応できる力を身に付ける。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専門研修	市立園・学校の教諭等	教科・領域等や教育課題に関する専門的な知識や技能の習得により、指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	オンデマンドライブラリー	市立園・学校の教諭等	動画視聴形式における教科・領域等や教育課題に関する専門的な知識や技能の習得により、指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	幼児教育センター講演会	園長及び教諭、保育教諭、保育士等	幼児教育に携わるものとして視野を広げ、幅広い見識を身に付ける。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指導改善研修	市立園・学校の教諭等	指導が不適切であると認定した教員に対して、能力、適性等に応じた指導を改善する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	教職員派遣研修	市立園・学校の教諭等	学校経営力及び各学校や地域における研修のマネジメントを推進する指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	教職員大学院及び大学院派遣研修	市立園・学校の教諭等	学校経営力及び各学校や地域における研修のマネジメントを推進する指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	SAPPORO FUTURE PLAN	本市採用の臨時任用教員(時間講師を除く)のうち希望する者	教職への自覚と使命感を養うとともに、学校教育における基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、実践的指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

令和6年度 札幌市教員研修計画【栄養教諭編】

	名称	対象	ねらい・内容	教員育成指標との関連														
				食に関する指導		生徒指導		給食管理		教育課題への対応		マネジメント						
				全体計画	指導等における個別の指導	子ども理解	子供への指導	給食室経営	栄養管理	衛生管理	特別支援教育に活用指導力	の学校づくりへ	危機管理	関係機関等との連携	協働的な対応			
	札幌市教育研究推進事業	小・中学校、義務教育学校、特別支援学校(小・中)教職員	「札幌市学校教育の重点」等を踏まえた研究活動を通じて、それぞれの資質の向上・研修に努め、それによって各学校の教育の振興を図る。	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○
	ブロック活動	小・中学校、義務教育学校、特別支援学校(小・中)栄養教諭・栄養士	各種重点・指針及び計画を踏まえた研究活動を通じて、学校給食及び食に関する指導の充実を図る。	○	○					○	○	○					○	
基本研修	【参考】新規採用栄養士研修	市立学校の新規採用栄養士全員	学校給食及び食に関する指導の専門的内容について研修を行い今日の課題や個々の事例などに対応できる能力を養うとともに幅広い知見の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		新規採用栄養教諭研修	市立学校の新規採用栄養教諭全員	学校給食及び食に関する指導の専門的内容について研修を行い今日の課題や個々の事例などに対応できる能力を養うとともに幅広い知見の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		栄養教諭任用換研修	栄養士から任用換した栄養教諭	教諭として、教育理念及び教育指導上の基礎的な内容について研修を行い、資質の向上を図る。	○	○	○	○			○	○	○	○			○	○
	ステージ1	5年目研修	市立学校の教諭等で在職期間が5年に達した栄養教諭・栄養士	経験の比較的浅い教員に対し、日常の教育実践に基づいた教育指導上の課題について研修を行い、指導の充実に資する。	○	○		○	○			○	○	○				○
	ステージ2	中堅教諭等 資質向上研修	市立学校の教諭等で在職期間が10年に達した栄養教諭・栄養士	学校や栄養教諭としての活動の中核としてリーダーとなるべく、自己啓発を行い、広い見識と実践的指導力を養う。	○	○	○	○	○			○	○	○				○
職能に応じた研修	衛生管理研修	小・中学校、義務教育学校、特別支援学校(小・中)栄養教諭・栄養士	学校給食実施上の衛生管理の課題について研修を行い、安全・安心な給食提供を図る。							○							○	
	栄養教諭・栄養士全体研修 (食育、栄養管理、食物アレルギー、調査活用、カウンセリング、コーピング、病態及び機能、スポーツ栄養等)	小・中学校、義務教育学校、特別支援学校(小・中)栄養教諭・栄養士	学校給食及び食に関する指導等にかかる諸問題について研修を行い、学校における教育活動の充実に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	伝達講習会	小・中学校、義務教育学校、特別支援学校(小・中)栄養教諭・栄養士	国レベルの研修報告を受け、学校給食における各分野の最新の知見を習得し、今後の教育活動の充実に資する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
研 専 修 門	専門研修	市立学校の栄養教諭	教科・領域等や教育課題に関する専門的な知識や技能の習得により、指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○
	オンデマンドライブラリー	市立園・学校の教諭等	動画視聴形式における教科・領域等や教育課題に関する専門的な知識や技能の習得により、指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○	○
その他の研修	指導改善研修	市立園・学校の教諭等	指導が不適切であると認定した教員に対して、能力、適性等に応じた指導を改善する。													○	○	○
	教職員派遣研修	市立園・学校の教諭等	学校経営力及び各学校や地域における研修のマネジメントを推進する指導力の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

教職員の学びを支える 札幌市教員育成指標の効果的な活用を



SELF MANAGEMENT

自己目標を
考える場面で



これまでの実践を振
り返り、身に付けて
きた力やこれから身
に付けたい力を確認



教育活動における
具体的な目標や研
修テーマ等を設定



On the Job Training

校内研修や札幌研事業
など、学び合いの場面で



Point!

各キャリアステージ
の指標の中から、
“今”大切にしたい
目標を絞って活用



それぞれのキャリアス
テージにおける目標を
大切にしたい学び合いに



Consultation、Support

同僚間での相談・支援、
フォローアップの場面で



その先生の学びの段階を
意識しながら、個性や長
所を生かしてフォロー



「将来の姿」と
「現在の姿」を見つめ、
主体的に学び続ける



「現場の経験」を含めて、
日々同僚と学び合う

教職員の育成に 札幌市教員育成指標の効果的な活用を



Self Management

自己目標を
考える場面で



これまでの実践を振り
返り、身に付けて
きた力やこれから身
に付けたい力を確認



教育活動に
おける具体
的な目標や
研修テーマ
等を設定

On the Job Training

校内研修や札幌教
研事業での、校長から
の指導・助言の場面で



Point !

キャリアステージごとの
各観点から、一人一人の
教職員の“今”の目標を
焦点化して指導・助言



それぞれのキャリアス
テージにおける目標を
大切にしたい学び合いに



Consultation、Support

相談・支援、フォロー
アップの場面で



成長の段階を意
識しながら、個
性や長所を生か
してフォロー

対話の場面で



- ・ 組織の中で期待する役割や、今後の成長への期待を、具体的に伝える
- ・ キャリアステージに応じた研修の推奨や研修内容を共に振り返る



教職員一人一人の強みを伸ばす



教職員間の協働性を高める

T E A M